

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備）

平成29年3月16日

計画の名称	環境にやさしく次代まで住み継がれるまちづくり							重点計画の該当											
計画の期間	平成25年度 ～ 平成29年度（5年間）					交付対象	三条市												
計画の目標	かけがえのない自然環境を次の世代へ引き継ぐため、計画的な施設整備を進め、環境にやさしい安心して暮らせるまちを形成する。																		
計画の成果目標（定量的指標）																			
・計画区域内の下水道処理人口普及率を18%（H25）から23%（H29）に増加させる。 ・河川の水質環境基準達成率100%(H25)を維持する。 【参考指標】 ・「環境にやさしく安心して暮らせるまちづくり」の【上下水道の整備】満足度ポイントを2.9（H22）から増加させる。																			
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値				備考									
						当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H29末)											
下水道普及率（下水道供用告示済区域に居住している人口／住民基本台帳人口）						18%	22%	23%											
河川の水質環境基準の達成率（達成済み水質環境基準数／水質環境基準数）						100%	100%	100%											
【参考指標】 市民満足度調査結果を引用						2.9ポイント	—	増加させる											
全体事業費	合計 (A+B+C)	2,294百万円	A	2,225百万円	B	0百万円	C	69百万円	効果促進事業費の割合 C／（A+B+C）	3.0%									
交付対象事業																			
A10 下水道事業																			
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計 画	備考
1-A10-204-3	下水道	一般	三条市	直接	三条市	汚水	新設	嵐南汚水幹線（未普及対策）	L= 0.3km	三条市	H25	H26	H27	H28	H29	126			
1-A10-204-4	下水道	一般	三条市	直接	三条市	汚水	新設	三条処理区：嵐南地区面整備（未普及対策）	A= 20ha	三条市						650			
1-A10-204-5	下水道	一般	三条市	直接	三条市	汚水	新設	栄1号幹線（未普及対策）	L= 1.1km	三条市						126			
1-A10-204-6	下水道	一般	三条市	直接	三条市	汚水	新設	栄3号幹線（未普及対策）	L= 0.1km	三条市						40			
1-A10-204-7	下水道	一般	三条市	直接	三条市	汚水	新設	栄処理区：福多、大和地区面整備（未普及対策）	A= 29ha	三条市						510			
1-A10-204-8	下水道	一般	三条市	直接	三条市	汚水	新設	下田1号幹線（未普及対策）	L= 1.1km	三条市						100			
1-A10-204-10	下水道	一般	三条市	直接	三条市	汚水	新設	下田処理区：鹿峠、森町、長沢地区整備（未普及対策）	A= 17ha	三条市						570			
1-A10-204-16	下水道	一般	三条市	直接	三条市	汚水	計画策定	三条処理区施設計画見直し（汚水）	A= 1,776ha	三条市						45			
1-A10-204-17	下水道	一般	三条市	直接	三条市	汚水	計画策定	栄処理区施設計画見直し（汚水）	A= 322ha	三条市						15			
1-A10-204-18	下水道	一般	三条市	直接	三条市	汚水	計画策定	下田処理区施設計画見直し（汚水）	A= 378ha	三条市						13			
1-A10-204-24	下水道	一般	三条市	直接	三条市	汚水	計画策定	効率的汚水処理整備計画策定	計画策定	三条市						30			
一般計		11									計（下水道事業）					2,225			
											合計					2,225			

B 関連社会資本整備事業																
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H25	H26	H27	H28	H29		
合計													0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考		

C 効果促進事業																
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H25	H26	H27	H28	H29		
1-C10-204-1	下水道	一般	三条市	直接	三条市	新設	三条処理区：嵐南地区枝線整備	A= 2ha	三条市						46	
1-C10-204-2	下水道	一般	三条市	直接	三条市	新設	栄処理区：福多、大和地区枝線整備	A= 1ha	三条市						2	
1-C10-204-3	下水道	一般	三条市	直接	三条市	新設	下田処理区：鹿峠、森町、長沢地区枝線整備	A= 1ha	三条市						21	
一般計		3								一般 計					69	
合計													69			
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考		
1-C10-204-1~3	基幹事業（1-A10-204-4, 7, 10）である幹線と接続した枝線整備を一体的に行うことにより、公共用水域の水質の保全に資することができる。															

その他関連する事業														
事業種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
								H25	H26	H27	H28	H29		
合計												0		
合計													0	

事後評価			
○事後評価の実施体制、実施時期			
事後評価の実施体制		事後評価の実施時期	
交付対象者が評価を実施		最終目標値に対する実績値が確定した翌年度	
		公表の方法	
		ホームページによる公表	
○事業効果の発現状況			
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		三条市污水处理施設整備構想策定に伴い整備規模を縮小したため、計画の最終目標値に達することはできなかったが、人口減少が加速する中、下水道普及率を18%で維持できた。また、污水处理施設の適切な運営により、河川の水質環境基準の達成率を100%のまま維持できた。	
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）			
○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		目標値と実績値に差が出た要因
	目標値/実績値		
1	下水道普及率（下水道供用告示済区域に居住している人口／住民基本台帳人口）		
	最終目標値	23%	三条市污水处理施設整備構想策定に伴い、整備規模を縮小したため。
	最終実績値	18%	
2	河川の水質環境基準の達成率（達成済み水質環境基準数／水質環境基準数）		
	最終目標値	100%	計画どおり。
	最終実績値	100%	
3	【参考指標】市民満足度調査結果を引用		
	最終目標値	3.0ポイント以上	計画どおり。
	最終実績値	3.0ポイント	
○特記事項（今後の方針等）			
三条市污水处理施設整備構想の策定により計画区域が縮小され、それに基づき全体計画及び事業計画の変更が行われた。今後も引続き、新たな計画のもとで下水道施設の整備を着実に進めていく。			